

# 豊富町 サロベツ湿原の 魅力と JAZZの夕べ

日時：2016年4月21日（木）

17:15 開場 18:15 開演

場所：豊富町定住支援センター

ふらっと☆きた多目的ホール

大人 2,000円 中高生 500円

小学生以下無料

チケット販売：ニュー温泉閣ホテル、

サロベツ湿原センター（豊富町）

フナヤマ、風見鶏、白金堂（稚内市）

講演：「サロベツ湿原の魅力について」

演奏：「外山安樹子トリオ」



（P 外山安樹子、B 関口宗之、D 秋葉正樹）



主催：サロベツ・エコモー・プロジェクト  
協賛：(株)豊富牛乳公社、ニュー温泉閣ホテル  
問合せ：090-2815-5266（二浦）

# 4.21





ピアノ 外山 安樹子  
とやま あきこ

札幌市生。

6歳よりヤマハネム音楽院にて作曲、演奏法、理論等を学ぶ。自作の曲やクラシックで国内外のコンサートに出演。93年にはフランスでの国境なき医師団のチャリティーコンサートに参加。サル・ブレイエルにてシルヴァン・カンブルラン指揮、フランス国立放送管弦楽団と共演し、その模様がテレビ放映される。他に札幌交響楽団、大阪ニューフィルハーモニーなどと共演。進学のため上京し、早稲田大学で法律を学んだ後、ジャズに出会い、それまでとは全く違う音楽感に衝撃を受け、独学と実践で勉強を始める。鈴木ウータン正夫(dr)菊地康正(ts)霧生ナブ子(vo)等数々の実力派ミュージシャンと共演を重ね続ける他、07年1月に発売した全編オリジナルの自主制作CD「Songs of Lilac」に続き、2007年9月にはYPMLレベルからファーストアルバム『Lilac Songbook』2009年9月にはトリオでのセカンドアルバム『All is in the Sky』2011年7月トリオでの3rdアルバム『Ambition』2013年11月4thアルバム『Nobody Goes Away』をリリース。それぞれの収録曲が『ジャズ批評』誌にてジャズメロディ賞受賞。2010年1月に出版された「W100ピアニスト」にて日本の女性ピアニスト100人に選ばれて掲載される。各ジャズ雑誌のレビューで好評を得るほか、ラジオのオンエア、出演など多数。現在は関東のみならずツアーなど全国で活動中



ベース 関口 宗之  
せきぐち むねゆき

千葉市生。

武蔵大学モダンジャズ研究会にてベースを始め、水上信幸氏に師事。

ジャズのライブハウスやイベントにて数々のプレイヤーと共演。

2003年より3年間、東京ディズニーランドの冬期イベントにて"ジプシープレイヤーズ"に所属、出演。

2004年1月、NYのライブハウス"Jazz Standard"に出演。

現在は外山安樹子(p)トリオ及びデュオのレギュラーとして4枚のCDに参加、各地ツアーに同行するほか、大原保人(p)、平木かよ(p,NY在住)ほか様々なプレイヤーと共演。2013年には東京国際フォーラム・ホールCにて、ゴールドコンサートの特別ゲストとして来日したMatthew Whitaker(p)トリオのメンバーとして出演を果たした。

モダンジャズを中心に、歌伴奏からアグレッシブな局面まで幅広く活動中。



ドラム 秋葉 正樹  
あきば まさき

東京都浅草生。

高校時代から打楽器を始める。獨協大学在学中にリズム教育研究所に研究生として在籍。ドラムを江尻憲和、パーカッションを石川武各氏に師事。ジャンルにとらわれないボーダーレスな活動を展開。速水けんたろう(団子三兄弟)ファミリーコンサートのドラマーをつとめるほか、川嶋あい、井上あずみ(となりのトトロ)、秋元順子、江崎とし子、民謡歌手の伊藤多喜雄のライブサポートなども担当。

演劇、ミュージカルなどの演奏もこなし、その活躍は多岐に渡っている。ダウンゴクリイェティブスクールでの講師を担当する等、後進の指導にも積極的に活動し、柏でドラムセミナーを開催する他、教育機関での指導経験も豊富である。

平成28年4月21日(木) 開演18:15 開場17:30  
大人2,000円 中高生500円 小学生以下無料

## 豊富町定住支援センター ふらっと★きた

お問い合わせ

090-2815-5266

サロベツ・エコモー・プロジェクト (二浦)

